

横浜市記者発表資料

令和8年2月24日
教育委員会事務局
高校教育課

市立高等学校における通知票の誤記載について

令和7年12月に市立高等学校において配付した通知票について、教科主任が改めて見直しを行っていたところ、観点別評価及び評定の誤記載があることが判明しました。関係生徒及び保護者への説明、謝罪を行うとともに、順次、誤った通知票を回収して正しいものに差し替えを行います。

1 誤記載の内容

学校名	学年／人数	教科	誤記載の内容と原因
金沢高等学校 (金沢区)	2年／17人	英語	○観点別評価及び評定の誤記載 ・インフルエンザにより学級閉鎖が発生し、当初予定していた評価資料（テスト）の数を変更した。その変更内容を成績処理を行うエクセルデータに反映させた際、一部の修正が漏れてしまい、17名の生徒に対し本来より高い観点別評価を通知してしまった。また、このうち、7名は評定にも誤りが生じた。 ・エクセルデータへの修正を複数人で確認していなかったことや、エクセルデータから出力される評価、評定の正確性をチェックできる仕組みがなかったことが、今回の誤りの原因と考えられる。

※ 観点別評価：各教科について、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点ごとに、A・B・C等の3～5段階で評価するもの。
評定：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。

2 生徒及び保護者への対応

当該生徒及び保護者への口頭での説明、謝罪を行い、順次、正しい通知票に差し替えを行います。

3 再発防止に向けた取組

- 評価方法等の変更が生じた際には成績処理を行うエクセルデータへの修正内容の反映を複数人で確実にを行うとともに、異なる2つの系統から出力された評価・評定の結果を照合する仕組みを構築し、チェック体制の強化を図ります。
- 主幹教諭等を中心に複数人で確実に照合作業を行います。
- 教育委員会として、改めて成績処理を行う際に生じやすいミスの内容と要因を市立高等学校と共有し、再発防止に向けて、組織的な取組の再徹底を図ります。

お問合せ先

教育委員会事務局 学校教育部 高校教育課

宮村 浩文 Tel 045-671-3289